

### 小・中学校連合 作品展開催

市内小・中学校等に在籍する児童・生徒の日ごとの学習成果を発表する、造形美術作品を中心とした作品展です。詳細は、市ホームページをご覧ください。

**時**1月21日(金)～25日(火)  
**所**小金井 宮地楽器ホール小ホール・市民ギャラリー  
**■参加校**市立小・中学校、東京学芸大学附属小金井小・中学校、都立小金井特別支援学校小学部、中央大学附属中学校  
**■問**指導室指導係 (☎042-387-9877)

### 令和4年度 市立小学校校庭 利用団体の登録受付

市立小学校の校庭利用を希望する団体の令和4年度分の登録を受け付けます。

**■対**市内在住・在学の小・中学生10人以上で構成され、常時8人以上で使用し、年間を通じて定期的に活動するスポーツ団体  
**■登録用紙の配布・受付**1月17日(月)～31日(月)に、直接、生涯学習課生涯学習係(市役所第二庁舎7階 ☎042-387-9879)へ

### 福祉の ひろば

#### 障害者福祉センター リハビリのご利用を

自立した日常生活や社会生活をおくることができるよう

に、身体機能・生活能力の維持向上等に必要なりハビリを実施しています。利用を希望する方は、ご相談ください。

**■時**毎週月曜・木曜・金曜日の午前9時～午後4時  
**■所**同センター  
**■対**難病の方もしくは、原則、身体障害者手帳を取得している65歳未満の方で、次のいずれかに該当する方▽身体に障がいがあり、機能回復訓練を希望する方▽病気に伴って希望する方▽障害者総合支援法に基づく算定額他機能訓練は、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が行います  
**■問**同センター (☎042-381-8411) 日曜・祝日を除く午前9時～午後5時



### 善意の輪

社会福祉協議会取扱分  
◎11月分(敬称略)

**【一般寄附】**  
▽8万5千374円 佐賀県物産市推進委員会

**【特定寄附】**  
◆子育て支援のために

▽5千円 真野 克紀  
▽3千円 匿名  
▽250円 匿名



## お気軽にご相談ください

# ひきこもりの方や家族等を支援しています

内閣府の調査によると、15～64歳のひきこもり状態にある方は100万人を超え、およそ100人に1人が該当すると推計しています。

ひきこもり状態は、子どもから高齢者まで幅広い年代で起きることが分かっており、その原因も多様です。また、家や部屋に閉じこもっている方から、コンビニや趣味による外出はしても家族以外の人との交流をほとんどしない方まで状況もさまざまです。

ゆっくり自分のペースで社会とつながっていくために、まずは相談してみませんか。ひきこもり状態を繰り返す方や社会とのつながりが薄いと感じている方なども相談できます。

**■問**相談について＝福祉総合相談窓口 (☎042-386-0295)、制度について＝地域福祉課生活福祉係 (☎042-387-9840)



## 相談先

### 市福祉総合相談窓口

相談員による傾聴後、適切な専門機関と連携します。本人、家族、関係者の方など、お気軽にご相談ください。

**■受付時間**▷午前8時30分～午後5時(土曜・日曜・祝日を除く)▷原則毎月第1日曜日午前9時～午後1時(市休日窓口の第1開庁日に準ずる)

### ひきこもりで悩む「家族がつどう場所」を開催

同じ悩みを共有する、否定も肯定もしない安心な居場所です。当日までに、電話で同窓口へ予約をしてください。

**■時**毎月第2火曜日午前10時～正午  
**■対**ひきこもりがちな家族を抱える方や親族等  
**■定**各日10人

— ◆ 共 通 ◆ —

**■所**社会福祉協議会

**■問**市福祉総合相談窓口 (☎042-386-0295)

### 東京都ひきこもりサポートネット

電話やEメールでの相談、訪問による相談を行っており、ひきこもりに悩む本人や家族、友人などからの相談を受け付けています。

詳細は、同サポートネットホームページ (<https://hikikomori-tokyo.jp/>) をご覧ください。



同サポートネットホームページ

### 地域若者サポートステーション

働くことに踏み出したい15～49歳の、就業・就学していない方が職場定着するまでを支援する厚生労働省委託の機関です。

詳細は、同ステーションホームページ (<https://saposute-net.mhlw.go.jp/>) をご覧ください。



同ステーションホームページ